

報道関係者 各位

令和4年4月5日

四国大学／四国大学短期大学部

学長 松重 和美

四国大学文学部国際文化学科3年生 上山キアヌ久里朱選手 (JPSA 日本プロサーフィン連盟ショートボード公認プロ) チャレンジャーシリーズ出場について

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京2020オリンピックで初めて実施されたサーフは、2024年のパリ五輪でも採用され、2028年のロサンゼルス五輪では正式競技として採用されることが決定しています。自然を相手に創造的で質の高いダイナミックな技を競い合うスポーツとして注目を集めており、徳島県は全国有数のサーフスポットが多数あることから、若い世代の活躍が目覚ましく、多くのトッププロを輩出しています。

この度、2020年に本学に入学したISA（国際サーフィン連盟）世界ジュニアチャンピオン（'18）である、文学部国際文化学科3年生の上山キアヌ久里朱選手が、5月よりオーストラリアからスタートするチャレンジャーシリーズ（CS^{※1}）への出場を決めました。

令和4年3月21日（月）～27日（日）、千葉県一宮町にてチャレンジャーシリーズへのアジア枠出場権をかけた予選として行われたWSL^{※2}イベント「QS^{※3}1000 ASIA OPEN 2022」が開催され、上山選手は、アジア各国から144名の選手が参加した中で、見事第3位に入賞し、男子4名、女子5名のチャレンジャーシリーズ出場者の一人として出場権を獲得しました。

チャレンジャーシリーズへの出場権を得た上山選手は、2023年に開催されるチャンピオンシップツアー（CT^{※4}）への進出を目指して戦います。

つきましては、ご多用中とは存じますが、インタビュー等取材をご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

※1 CS（チャレンジャーシリーズ）：ワールドツアーであるCT入りをかけた登竜門となるシリーズ

※2 WSL（ワールドサーフリーグ）：世界中の良質なサーフポイントでCTやQS等のツアーを開催

※3 QS（クオリファイイングシリーズ）：世界のリージョンごとに行われるCS出場を得るための予選シリーズ

※4 CT（チャンピオンシップツアー）：世界各国で順次大会を行い、各大会でのポイントを積み重ね年間チャンピオンを決める世界最高峰のツアー



＜本件に関する問合せ先＞

四国大学短期大学部 幼児教育保育科 林

TEL:088-665-9953 (平日 9～17 時)

四国大学 大学広報戦略室 畠山

TEL:088-665-9578 (平日 9～17 時)